



**SANDEN**

Delivering Excellence

# 第90期 中間報告書

平成27年4月1日▶平成27年9月30日

## Contents

1	ごあいさつ	7	決算ハイライト (連結)
2	セグメント別概況	8	連結財務諸表
3	世界に飛躍を続ける サンデングループ	10	株式の状況／会社概要 株式会社についてのご案内
5	TOPICS		

# ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。当社第90期中間報告書（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）をお届けするにあたり、ご挨拶を申し上げます。

当社グループは、「品質力とグローバル力を軸に環境から企業価値を創造する」という経営方針のもと、重点基本戦略である「環境技術を軸とした売上成長」、「体質改革による事業競争力強化」、「経営システム改革による経営革新」に積極的に取り組んでまいりました。

売上高は、自動車機器システム事業において、顧客の環境指向ニーズを的確に捉えた最先端の商品開発を進め、価値ある製品を提供することにより増収となりました。一方、流通システム事業においては、環境意識やライフスタイルの変化に対応した製品・システム・サービスのトータルな提案・提供を継続してまいりましたが、前期の需要拡大が一服したこともあり減収となりました。

利益は、自動車機器システム事業において、将来に向けた環境技術開発投資を積極的に行う一方、部品の内製化やグローバル部品調達構造改革によるコスト削減、生産性改善に加え、為替の影響もあり前年同期に比べ増益となりましたが、流通システム事業においては、販売減の影響を受け、前年同期に比べ減益となりました。

以上の結果、売上高は149,587百万円（前年同期比3.4%減）、営業利益2,242百万円（前年同期比54.8%減）、経常利益3,276百万円（前年同期比45.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,341百万円（前年同期比41.2%減）となりました。

今後も引き続き、当社の強みである「グローバル力」「品質力」「環境をコアにした開発・モノづくり力」を基軸に、自然冷媒であるCO<sub>2</sub>を積極的に活用した差別化商品等による売り上げ成長と企業体質の強化を推進し、皆様のご期待にお応えしてまいります。

皆様におかれましては、より一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



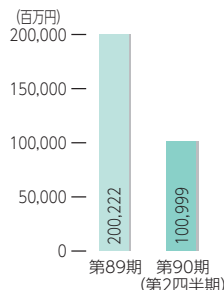
代表取締役社長

神田 金栄

平成27年12月

サンデンには、事業として3つの柱があります。  
すべての事業が「環境」をコアに事業活動を行っています。

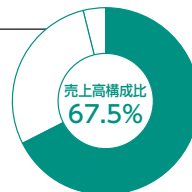
## 自動車機器システム事業



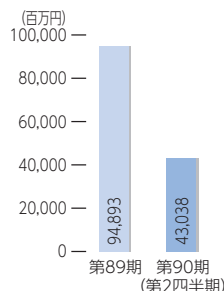
世界中の自動車メーカーや、農機・建機メーカーにカーエアコンシステム、コンプレッサおよび熱交換器類のコンポーネントを開発・生産・供給しています。

世界の一流自動車メーカーに、当社のコンプレッサが採用されています。

環境技術のリーディングカンパニーとして、ハイブリッド車・電気自動車への対応や、省エネ・低燃費の環境製品の開発に取り組んでいます。



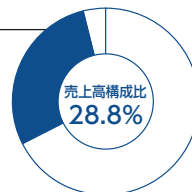
## 流通システム事業



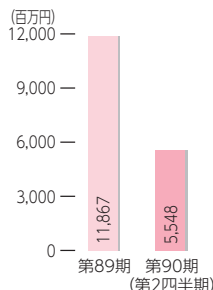
飲料や食品などの自動販売機、コンビニエンスストア他などで使われている冷凍・冷蔵ショーケースを開発・生産・供給しています。

LED照明を標準搭載したノンフロンヒートポンプ自動販売機は、2011年より業界No.1の省エネ性能を実現し続けています。また当社独自の自然冷媒CO<sub>2</sub>システムを搭載したショーケースを開発し、グローバルで生産、販売を進めています。

その他、コンビニエンスストア等の店舗展開戦略、スクラップ&ビルド戦略に欠かすことのできない、機器のメンテナンスや整備・再利用についても、他に先駆けて取り組んでいます。

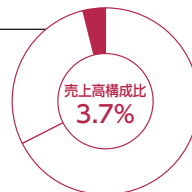


## その他の事業



空気の熱を利用する自然冷媒CO<sub>2</sub>ヒートポンプ式給湯器エコキュートや温水暖房器の開発・生産・販売、様々な業界での活用が期待される無線通信モデムなどのICT関連事業も行っております。

特に自然冷媒CO<sub>2</sub>ヒートポンプシステムは、2010年よりオーストラリア・ヨーロッパ市場へ供給を開始するなど、グローバルで給湯・暖房の省エネシステム事業の展開に取り組んでいます。



# 世界に飛躍を続けるサンデングループ

## ヨーロッパ



イタリア

### サンデン・ベンドー・ヨーロッパ

創立50年 ▶ 流通システム機器の製造



フランス

### サンデン・マニファクチャリング・ヨーロッパ

創立20年 ▶ 自動車・住環境機器システムの製造



ドイツ

### サンデン・インターナショナル・ヨーロッパ

創立15年 ▶ 自動車・流通・住環境機器システムの販売／研究拠点



ポーランド

### サンデン・マニファクチャリング・ポーランド

創立10年 ▶ 自動車機器システムの製造



## 中国



### 上海三電冷機有限公司

創立10年 ▶ 流通システムの製造・販売



### 上海三電環保冷熱系統有限公司

創立5年 ▶ 流通システム用コンプレッサーの製造・販売



### 重慶三電汽車空調有限公司

創立5年 ▶ 自動車機器システムの製造・販売



サンデンは、今年創業72年、海外に進出して40数年。  
多くの拠点が節目を迎えています。

日本



### ミツラテックス(株)

創立20年 ▶ 自動車機器システム用部品の製造



### サンワプレジジョン(株)

創立15年 ▶ 自動車機器システム用部品の製造



### サンワサーモテック(株)

創立10年 ▶ 流通・住環境システム機器用部品の製造



## アジア



シンガポール

### サンデン・インターナショナル・シンガポール

創立40年 ▶ 自動車機器システムの製造・販売



マレーシア

### サンデン・インターナショナル・マレーシア

創立30年 ▶ 自動車機器システムの製造・販売



マレーシア

### サンデン・エアコンディショニング・マレーシア

創立20年 ▶ 自動車機器システムの製造・販売





## フランス・パリに新営業所オープン

2015年5月1日、フランス・パリに新しい営業拠点 SandenVendo France Branch (SVF) がオープンしました。SVFは、フランス国内の流通システム事業のマーケティングや販売を行います。

### ◆主要な事業内容

自動販売機、ショーケース、エコキュート等のマーケティングおよび販売

## 高校生対象ビジネススクール

2015年8月7日、当社は地域社会の成長の原動力となる次世代人材育成を支援するため、伊勢崎市・伊勢崎市教育委員会主催の「ビジネス体験事業」を受託し、伊勢崎市内の高校生を対象としたビジネススクールを実施しています。高校生の段階から起業家精神やビジネスに関する基礎に触れる機会を与え、ビジネスの枠組みを理解できる人材を育成することを目的に、地域社会と連携・協力して、育成の場を提供していきます。



## 「サンデンまえばしロボコン」に協賛

2015年8月22日、当社がパートナー企業として参加している「サンデンまえばしロボコン」が行われました。当日は、小学生から大人まで186チーム・451人が参加し、日頃の研究成果を競いあいました。また当社では、前橋市のサンデンフォレスト・赤城事業所にて「親子でチャレンジ！ロボットスクール」を開催しています。当社は、同ロボコンをはじめ、地域社会の産業の成長・発展に継続して取り組んでおります。

## 国外で展示会を開催



ブラジル・サンパウロ

EXPO VENDINGに自動販売機とコーヒーサーバーを出展



アメリカ・ラスベガス

2015 NAMA OneShowに自動販売機を出展



イタリア・ミラノ

VENDITALIA Special Edition 2015に自動販売機を出展

## ふおれすとやまの一年

サンデンフォレスト・赤城事業所は、環境製品を生産・販売するとともに、工場周囲の森・里山の維持活動を行っています。

その一環として2014年度から「ふおれすとやまの一年」をスタートしています。

これはサンデンフォレストの森を「ふおれすとやま」とし、森の手入れ、山仕事を楽しく行うことを通じて「やまと暮らしのつながり」を体感していただいています。



### 秋から冬までイベント盛りだくさんで開催中!

11月 やまの材料で作ろう リースづくり

12月 新年の準備 門松づくり

1月 間伐材は宝物!? 森の手入れ

3月 マイほだ木を作ろう きのこの駒打ち

## CSR報告書、アニュアルレポート

最新のCSR報告書、アニュアルレポートは、ホームページでご覧いただけます。



CSR報告書2015



アニュアルレポート2015

### ●CSR報告書

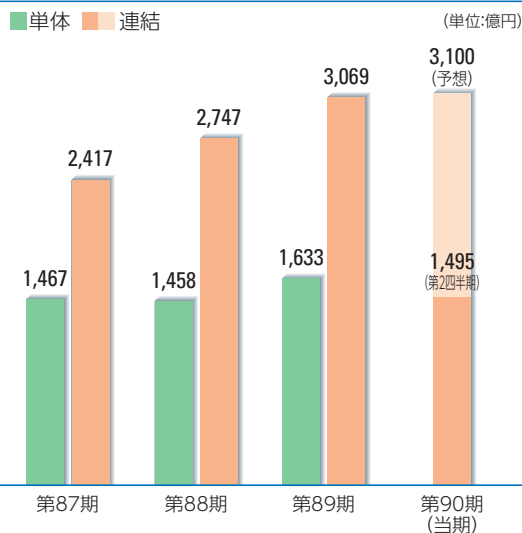
<http://www.sanden.co.jp/environment/index.html>

### ●アニュアルレポート

<http://www.sanden.co.jp/ir/document/annual.html>

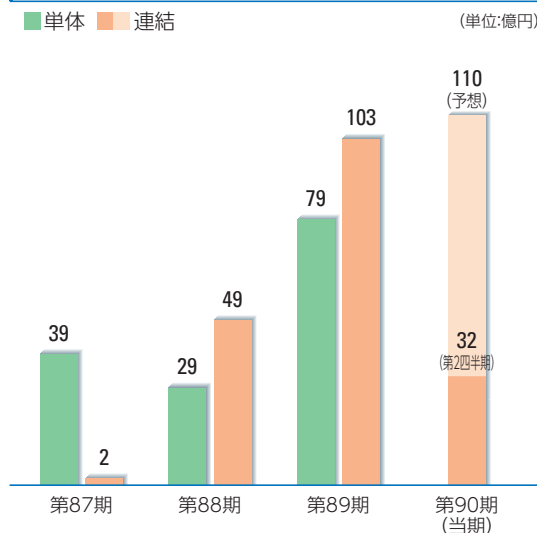
売上高

1,495億円 (連結)

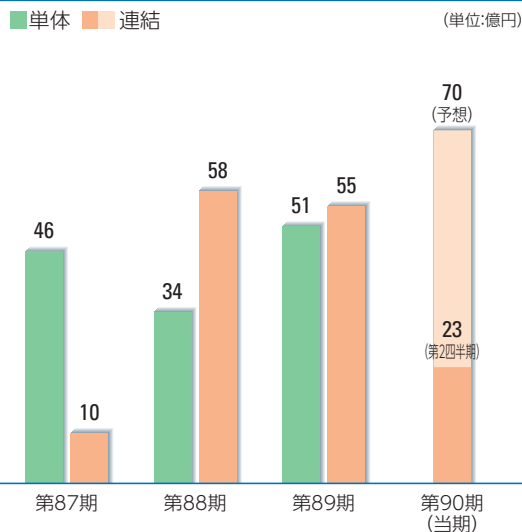


経常利益

32億円 (連結)

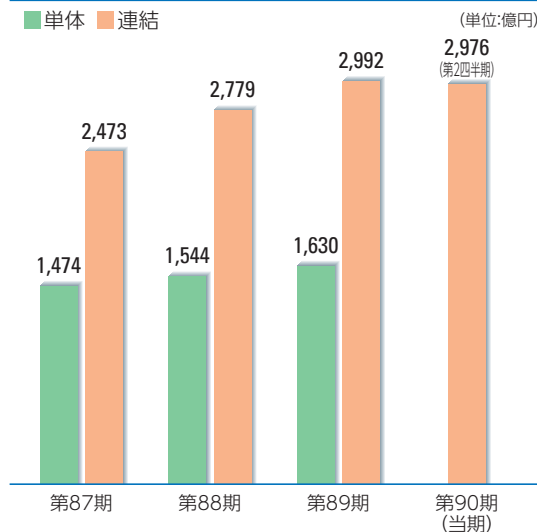


親会社株主に帰属する当期純利益 23億円 (連結)



総資産

2,976億円 (連結)



(注) 「総資産」「自己資本比率」の予想は公表しておりません。

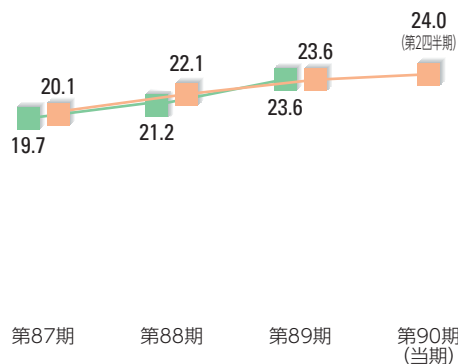


## 自己資本比率

24.0% (連結)

■ 単体 ■ 連結

(単位:%)

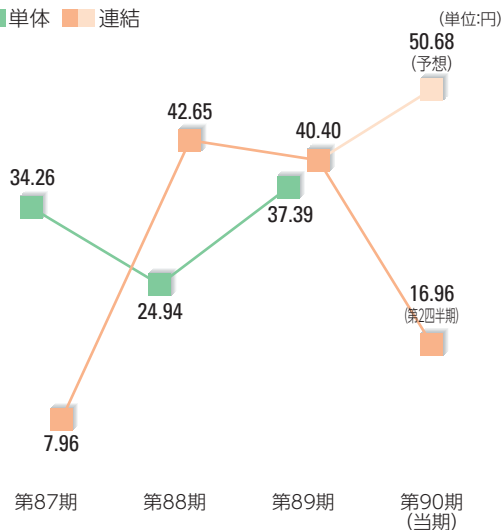


## 1株当たりの当期純利益

16.96円 (連結)

■ 単体 ■ 連結

(単位:円)



## 第2四半期連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期末 平成27年9月30日現在	前期末 平成27年3月31日現在
<b>●資産の部</b>		
流動資産	168,210	173,749
固定資産	129,434	125,516
有形固定資産	89,785	90,849
無形固定資産	4,998	4,823
投資その他の資産	34,650	29,842
資産合計	297,645	299,265
<b>●負債の部</b>		
流動負債	158,779	145,923
固定負債	62,151	77,663
負債合計	220,931	223,587
<b>●純資産の部</b>		
株主資本	63,694	62,739
資本金	11,037	11,037
資本剰余金	4,478	4,453
利益剰余金	49,398	48,438
自己株式	△ 1,220	△ 1,190
その他の包括利益累計額	7,601	7,814
その他有価証券評価差額金	4,661	4,625
繰延ヘッジ損益	△ 63	△ 102
為替換算調整勘定	4,424	4,934
退職給付に係る調整累計額	△ 1,421	△ 1,642
非支配株主持分	5,419	5,123
純資産合計	76,714	75,677
負債純資産合計	297,645	299,265

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

## 第2四半期連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期累計	
	平成27年4月1日～ 平成27年9月30日	前第2四半期累計 平成26年4月1日～ 平成26年9月30日
売上高	149,587	154,866
売上原価	123,755	125,007
売上総利益	25,831	29,859
販売費及び一般管理費	23,589	24,893
営業利益	2,242	4,965
営業外収益	2,935	2,783
受取利息	40	8
受取配当金	105	99
為替差益	—	634
持分法による投資利益	2,317	1,457
その他	472	583
営業外費用	1,902	1,790
支払利息	1,380	1,367
為替差損	67	—
その他	454	423
経常利益	3,276	5,957
特別利益	471	65
特別損失	291	794
税金等調整前四半期純利益	3,456	5,229
法人税等合計	867	994
四半期純利益	2,588	4,235
非支配株主に帰属する四半期純利益	246	249
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,341	3,985

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

## 第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期累計	
	平成27年4月1日～ 平成27年9月30日	前第2四半期累計 平成26年4月1日～ 平成26年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,070	12,995
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,640	△ 6,858
財務活動によるキャッシュ・フロー	574	△ 5,166
現金及び現金同等物に係る換算差額	17	△ 39
現金及び現金同等物の増減額	△ 1,978	931
現金及び現金同等物の期首残高	20,588	19,078
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,609	20,009

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

- 発行可能株式総数 ————— 396,000,000株
- 発行済株式総数 ————— 140,331,565株
- 株主数 ————— 9,655名
- 大株主

株主名	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	7,604千株	5.5%
サンデン取引先持株会	6,926	5.0
株式会社みずほ銀行	5,088	3.7
株式会社群馬銀行	5,087	3.7
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,258	3.1
大同生命保険株式会社	3,471	2.5
サンデン従業員持株会	3,295	2.4
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	2,115	1.5
BBH BOSTON FOR GMO FOREIGN SMALL COMPANIES FUND	1,992	1.4
天田 清之助	1,754	1.3

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

商号	サンデンホールディングス株式会社
東京本社	東京都台東区台東一丁目31番7号 TEL. 03-3833-1211
本社	群馬県伊勢崎市寿町20番地 TEL. 0270-24-1211
設立	昭和18年7月30日
資本金	11,037百万円

## 役員

代表取締役会長	牛久保 雅 美	常勤監査役	大 谷 貴 士
代表取締役副会長	早 川 芳 正	監 査 役	土 金 琢 治**
代表取締役社長	神 田 金 栄	監 査 役	杉 田 義 明**
取締役	高 橋 貢	監 査 役	江 前 公 秀**
取締役	榊 原 努		
取締役	Mark Ulfig		
取締役	西 勝 也		
取締役	海 発 隆 男		
取締役	尾 崎 英 外*		
取締役	法 木 秀 雄*		

\*…社外取締役 \*\*…社外監査役

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
上場証券取引所	東京証券取引所
単元株式数	1,000株
公告方法	当社のホームページ < <a href="http://www.sanden.co.jp">http://www.sanden.co.jp</a> >に掲載する。 ただし、電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞および上毛新聞に掲載する。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所(郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(インターネットホームページURL)	<a href="http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>

## 【株式に関する住所変更等のお届けおよびご照会について】

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

## 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。



## サンデンホールディングス株式会社

### 皆様の声をお聞かせください

当社では、皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。  
お手数ではございますが、右記の方法にてアンケートへのご協力をお願いいたします。



※本アンケートは、株式会社 a2media (イー・ツー・メディア) の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。  
(株式会社 a2media についての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただき、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」 TEL: 03-5777-3900 (平日10:00~17:30) MAIL: info@e-kabunushi.com

下記URL にアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。



<http://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード **6444**

いいかぶ

検索



空メールにより URL 自動返信 [kabu@wjm.jp](mailto:kabu@wjm.jp) へ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用の URL が直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本報告書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

